

上小だより

第8号

令和7年7月7日
文責 校長 山本祥博

育成をめざす3つの力「思いやりの心・がんばりぬく力・伝える力」

家庭・地域とともに

毎朝、校門で挨拶を交わす子供たちのほほを伝わる大粒の汗に、本格的な夏の訪れを感じます。早いもので、今学期も残すところあと10日余りとなりました。

さて、先日の授業参観及び学級懇談会には、お忙しい中多数ご出席いただきありがとうございました。また、7月1日から各地区において開催いたしました地区懇談会にも夜の慌ただしいお時間にもかかわらず、多数ご出席いただきありがとうございました。

今年度、学級懇談会と地区懇談会では共通の話し合いテーマを設定いたしました。それが「家庭学習の充実」です。学級懇談会で各学年の実態をお伝えしたように本校の大きな課題の一つが「学力」です。担任から「学力の実態を伝え、大変驚かれた様子もありましたが、『家庭でもどうにかできないか。』『各家庭で声をかけていきましょう。』と話されていました。」と学級懇談会の様子を聞きました。学校では、日々の授業で「学力の向上」に全力で取り組んでまいります。また、充実した家庭学習に向けて「各個人に適した家庭学習の方法」も指導、助言しています。子供の豊かな未来につながる「学び続ける力」「がんばりぬく力」の育成のためにご家庭でできる「親子の約束」を決め、ぜひ取り組んでいただきたいと思います。また、地区懇談会では「登校班の編成」についてもご協議いただきました。子供たちの安全のために今後ともご協力をお願いいたします。

中心となって進めていただきました地区委員の皆様、本部役員の皆様、大変ありがとうございました。

民生委員の方々との情報交換会がありました。

6月25日（水）に民生委員の方々との情報交換会がありました。まずは、授業を参観していただき、学びの様子を踏まえ、上小の教育また各地域での状況等について意見交換を行いました。その後、体育館において担当地区の子供たちとの顔合わせや危険個所の確認、また、挨拶の大切さについてお話をされた委員の方もおられました。下校後は各担当職員との話し合いを行い、子供たち一人一人の情報共有や今後の連携のあり方等を話し合うことができ、大変有意義な時間となりました。子供の成長には、学校、家庭、地域の連携が不可欠です。お越しいただいた民生委員の皆様、ありがとうございました。

